

令和4年度学校評価結果

桑折町立半田醸芳小学校

学校教育活動アンケートによる4段階評価を Aを100点、Bを70点、Cを30点、Dを0点として平均したもの。(100点満点) 左から児童、保護者、教職員、三者平均を表す。

* は評価参考データ資料

評価項目	年度	児童	保護者	教職員	三者平均	考察	自己評価	意見等	学校関係者評価
夢や目標	R3	87.2	77.4	78.6	81.1	今年度の重点目標である「根気強く あきらめず 高い目標に レッツチャレンジ！」の達成に向け、学期始めや行事などへ取り組み際に、自分のめあてを立て、その振り返りを行ってきました。また、キャリアパスポートの活用や「夢・笑顔・元気いっぱい賞」の表彰も行いながら、目標を達成するための「粘り強さ」「向上心」を高めてきました。	B	家庭学習において、宿題を行ったら終わりではなく、1年生でも自主学習を行うことが定着していることや、それを貯金ノートとして累積していることが素晴らしい。	A
	R4	90.2	80.7	78.6	83.2				
家庭学習	R3	85.9	/	68.6	77.3	今年度も家庭学習の手引きを作成し、宿題や自主学習について、学習内容の工夫と質を高める指導を行ってきました。また、貯金ノートとして自主学習ノートを累積したり、上手な自主学習の内容を掲示して紹介したりしながら、意欲の向上も図ってきました。	B	タブレットを活用して文章や絵、写真、動画を作成し、電子黒板を活用してみんなに分かりやすく、楽しくプレゼンテーションしている。	A
	R4	86.7	77.4	100.0	88.0				
読書	R3	/	/	74.3	74.3	読書タイム(金曜日13:30~13:45)や読書ボランティアによる読み書かせ、家読の日(毎月23日)など、本に親しむ機会を設け、読書活動の充実に取り組んできました。また、児童会活動による図書委員会のお勧めの本の紹介や、読書サポートティーチャー・学校司書の方と連携しながら図書コーナーを整備し、本に親しむ環境も整えてきました。	B	1年生でも授業の中でしっかり発言し、主体的に学習へ取り組んでいる。	A
	R4	76.4	57.3	82.9	72.2				
学習内容	R3	81.8	75.9	74.3	77.3	学習内容のさらなる定着が図られるよう指導にあたってきました。授業の充実を図りながら、ちよこっとタイム(月・水・木・金13:55~14:10)を設けて習熟の時間を確保したり、取り出しで個別指導を行ったりしてきました。	B	校舎内が整理整頓されており、学びやすい環境が整えられている。	A
	R4	83.9	74.9	74.3	77.7				
主体的・対話的で深い学び	R3	74.8	83.3	72.9	77.0	授業の中で、課題提示を工夫しながら主体的に取り組ませたり、教材や友達と関わりながら見方・考え方を豊かにして資質・能力を身に付けたりしてきました。また、振り返りの充実を図ることで自らの考えを深めたり、新たな課題を見付けたりすることができるように指導してきました。	B		A
	R4	83.3	79.1	70.0	77.5				
アンケート評価項目合計	R3	82.4	78.9	73.7	77.4		B		A
	R4	84.1	73.9	81.2	79.7				

考える子(夢いっぱい)

評価項目	年度	児童	保護者	教職員	三者平均	考察	自己評価	意見等	学校関係者評価
学校に対する思い	R3	88.4	89.2	74.3	84.0	児童の自己肯定感の向上を図る指導や場の設定を工夫しながら、楽しい学校生活を送れるように教育活動を実施してきました。	A	ふわふわことばの取組は、相手を思いやる言葉を知ることで、会話の中で人を傷つけるような言葉遣いではなく、やさしい言葉遣いをするこへつながる。 道徳科にも力を入れ、授業を行っていることがすばらしい。	A
	R4	88.6	91.2	87.1	89.0				
言葉遣い	R3	80.1	71.5	81.4	77.7	道徳科を中心に取り組んでいる「チクチクことば」「ふわふわことば」の正しい理解や、礼儀及び相手を思いやる言葉遣いについて様々な機会をとらえて、その都度指導を行ってきました。			
	R4	81.3	72.6	82.9	78.9				
礼儀	R3	86.6	76.0	87.1	83.2	あいさつ・返事・くつ揃えに心がけて取り組んできました。特に、あいさつでは児童会活動による代表委員会を中心に、二言あいさつ(例「あはようございます。今日は寒かったですね。」)を呼び掛け、相手を思いやる気持ちも育んできました。			
	R4	86.1	75.2	91.4	84.2				
思いやり	R3	85.9	78.9	78.6	81.1	道徳科を要としながら、互いのよさを認め合い、高め合いながら協力して生活することができるように、全ての教育活動の中で指導してきました。			
	R4	88.3	81.3	87.1	85.6				
生徒指導	R3	90.6	81.6	78.6	83.6	定期的に「心のアンケート」を実施し、教育相談を通して困りごとを把握し、その都度保護者と連携しながら児童一人一人を理解することに努めてきました。また、保護者からの相談に応えられるように、スクールカウンセラーとも連携を図りながら支援を行ってきました。			
	R4	92.2	87.2	82.9	87.4				
道徳科	R3	87.6	79.3	57.1	74.7	道徳的価値に関して、多面的・多角的に考える場の設定や、自己を振り返りながら自分事として実感できるような授業の工夫を図ってきました。			
	R4	87.8	80.9	82.9	83.9				
アンケート評価項目合計	R3	86.2	77.5	76.6	80.1				
	R4	87.1	79.4	85.4	84.0				

思いやりのある子（笑顔いっぱい）

	評価項目	年度	児童	保護者	教職員	三者平均	考察	自己評価	意見等	学校関係者評価
たくましい子（元氣いっぱい）	生活習慣	R3	79.9	73.9	78.6	77.5	「早寝・早起き・朝ごはん」は基本的な生活習慣の基礎となり、学習や生活とも大きく関わるため、養護教諭や保健主事、食育推進コーディネーター、学校医、栄養士、栄養教諭とも連携を図りながら指導してきました。	A	保健健康指導として、食育と体力向上を結びつけて実施している。子供の頃から栄養と運動の関係性を学ぶことは大切なことである。 体力は、子供の頃の運動量が大人になっても関係するため、震災後、運動不足の傾向もあり、体力の向上を図っていききたい。	A
		R4	80.3	77.9	91.4	83.2				
	体力	R3	84.4	75.6	78.6	79.5	体育科の授業の中で、「運動身体づくりプログラム」に継続して取り組んだり、学級の実態に応じた「体力向上1学級1実践」に取り組んだりしてきました。また、朝や休み時間にマラソンカードやなわとびカードを活用しながら、体力の向上を図ってきました。			
		R4	88.5	78.4	78.6	81.8				
	新型コロナウイルス感染症防止対策	R3	96.3	89.4	87.1	90.9	手洗い・うがい、消毒、マスク着用、換気、検温、距離の確保等を徹底し、また、状況に応じて学習形態等の工夫をしながら感染症防止対策を行ってきました。			
		R4	94.0	86.7	87.1	89.3				
メディア(ネット・ゲーム)	R3	/	/	68.6	68.6	「メディア(ネット・ゲーム)を夜8時以降は使用しない」というルール・約束を設定しました。継続的に指導・確認をするとともに、保護者とも連携しながら取り組んできました。				
	R4	87.0	66.5	82.9	78.8					
アンケート評価項目合計	R3	86.9	79.6	78.2	79.1	/				
	R4	87.5	77.4	85.0	83.3					
教育活動を支える基盤	地域	R3	/	/	/	/	地域の人材や素材を活用しながら教育活動を充実させるとともに、地域を愛する心情を養えることができるよう活動内容の工夫に努めてきました。	A	特色ある教育は、郷土への愛を深め、ふるさとを大事にする心情を育てることとして大切なことである。	A
		R4	94.3	83.7	95.7	91.2				
	情報共有	R3	/	91.2	81.4	86.3	「開かれた学校づくり」を学校経営の目標にかかげ、各種おたよりやホームページ等を通して、子供たちの学習の様子や生活の様子について情報発信し、保護者、地域との連携を図ってきました。			
		R4	/	92.3	91.4	91.9				
半田ならではの	R3	/	86.6	68.6	77.6	「特色ある半田醸芳小ならではの教育活動」を大切に、生活科や総合的な学習などを中心に、さつまいも栽培や米作り、半田銀山祇園ばやし、ホテル学習、半田銀山跡地見学、緑の少年団による花壇・プランター作りなど、各学年の学習活動を充実させ、半田を愛する児童を育成してきました。				
	R4	/	88.7	87.1	87.9					
アンケート評価項目合計	R3	86.9	85.8	74.2	77.9	/				
	R4	94.3	88.2	91.4	90.3					